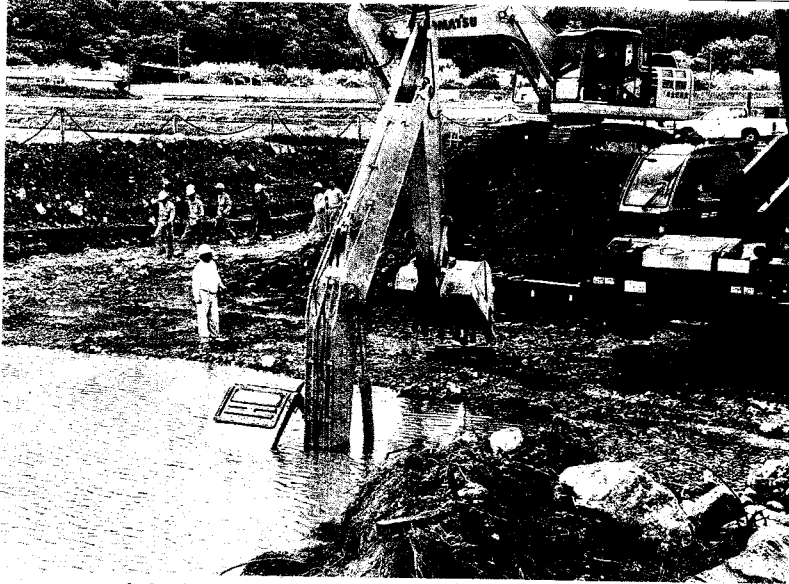


シヨベルが水没 伊那で男性死亡

伊那 砂利採取場の水たまり

16日午後1時8分ごろ、伊那市東春近の砂利採取場で油圧シヨベルが水たまりに水没したと119番通報があった。伊那署によると、同2時20分ごろ、大型クレーンで油圧シヨベルをつり上げ、運転席に同市東春近の会社員高畑澄人さん(74)を発見。高畑さんは市内の病院に運ばれたが、約1時間後に死亡が確認された。同署が死因や、油圧シヨベルが水たまりに落ちた原因を調べている。

同署によると、市内の建築資材会社「大和興業」の砂利採取場で、高畑さんは同社社



水たまりからクレーンで引き上げられる油圧シヨベル＝16日午後2時48分、伊那市東春近

員。現場にきた同社の社員によると、高畑さんは当時1人で作業していたとみられる。

現場は天竜川左岸で、周囲は水田。伊那署によると、近くで農作業中の人が油圧シヨ

ベルが水没したのに気付き、連絡を受けた同社関係者が消防へ通報した。別の同社社員は「俺が5分早く(現場に着いていれば...)と話した。